

令和6年度

「石田市長と語ろう！まちづくり懇談会」

会議録

日 時：7月18日（木）午後6時30分から
場 所：はさき保健・交流センター

ご意見・ご要望の一覧

項 目	ページ
ワクチン接種証明書の保存期限延長について	1
波崎東部における飲食店誘致について	1
コウノトリの生態系を守る取り組みについて	1
波崎の農業振興地域の見直しについて	2
ワクチン接種に関する勉強会の開催について	2
栄養学（腸活）の講習会開催について	2
特別支援学校の整備について	2
シーサイド道路の通行車両等について	3
子どもを安心して育てられるまちづくりについて	3
地元産の食材を使った学校給食の提供について	3
波崎海岸での潮干狩りについて	4

石田市長と語ろう！まちづくり懇談会

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>新型コロナワクチン接種による健康被害が懸念されるので、接種記録を予防接種法に定められた5年の保存期間を延長して市で長期間保存してほしい。</p>	<p>接種記録の保存期間は法で定められておりますが、今後、副反応等で健康被害が生じた際には、接種記録はとても大事な記録になってきますので、5年間の保存期間に捉われない状況をつくれるか検討してまいります。</p>	<p>国において、接種記録の保存期間を現行の5年間から延長する方針が示されておりますので、今後、国が定める新たな保存期間に対応してまいります。</p>
<p>波崎東ふれあいセンター用地の計画に合わせて個人経営の商店に出店してもらい、そこで地元産のピーマンなどを販売すれば、市のPRにもつながると思う。検討してほしい。</p>	<p>波崎東部地域については、高齢化率が約4割と高く、商店も大分減りました。市では、市営住宅の建て替えなどにより、波崎東部の今後のまちづくりを示し、若い人に移住してもらえそうな状況をつくりながら、そこに飲食店等も入ってもらえればと考えています。</p> <p>また、旅館やホテル、飲食店も合わせて、地元産のピーマンに限らずハマグリやいろいろなものを使っただいで、市民の皆さんと連携して地産地消に取り組んでまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>コウノトリを絶滅させないために、農家や農協、地元の方々にも協力してもらい、特定の農薬を禁止するなど、自然の生態系が崩れないよう取り組んでほしい。</p>	<p>コウノトリが飛来してくる利根川沿いは、自然豊かで餌が豊富であり、神栖市は昨年、茨城県で初めて4羽のヒナが孵化し注目されています。コウノトリは子育てに縁起の良い鳥でもありますので、農業者、漁業者、多くの市民の皆さんにご理解いただき、みんなでコウノトリを大切に育てられるよう取り組み、また、さまざまな地域と連携をして、PRにもつなげてまいりたいと思います。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>波崎地域は全域が農業振興地域となっており土地の利活用が難しいため、見直しを検討していただきたい。</p>	<p>地権者の方々がまとまらないと、この件は、なかなか前には進まないと考えていますので、今後の農業の在り方を含め協議会を立ち上げてほしい等、ご要望があれば検討いたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>子宮頸がんワクチンやコロナワクチンなど、ワクチン接種の良い点や悪い点についての勉強会を、市民向けに開催してほしい。</p>	<p>子宮頸がんワクチンは、副作用が報告されておりますが、ワクチンを接種することで、将来的にがんの発生を防げるという大きなメリットもあります。接種するか、接種しないかに関しては、個人の判断となりますが、市では国が推奨する定期接種である点や、接種することのメリット、デメリットを記載しご案内しております。</p> <p>また、ワクチン接種に関する勉強会の開催については、今後、検討させていただきます。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>若い世代が興味を示すような腸活や発酵食品など健康をテーマにした講習会を、市民向けに開催してほしい。</p>	<p>今後、地域食育サポーターさんに相談し、講習会等の実施について検討いたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>神栖市において、計画のある特別支援学校の整備を進め、障がいを持つ子どもたちの将来のため就労支援に取り組んでほしい。</p>	<p>このたび、神栖市が全面的に協力し、若松地区において新たに特別支援学校が建設されることになりました。現在、設計段階で、令和9年4月の開校を予定しています。鹿嶋市の特別支援学校まで通学に90分以上かかっている方もいますが、開校後は解消されると思います。また、エレベーターなどのバリアフリー機能についても、保護者の方を含め満足度の高い学校になるよう、引き続き、協議してまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>シーサイド道路が開通して以来、朝と夕方の通勤時間帯は、制限速度を超過している車が多く、取り締まりを強化してほしい。また、道路の白線が消えてしまっているため、直してほしい。</p>	<p>シーサイド道路は、開通から1年余りとなりますが、信号がなく走りやすいため速度超過の車が多く見受けられますので、警察や関係団体と連携して制限速度の表示や運転マナーの向上に取り組むとともに、警察に強く安全対策をお願いしてまいります。</p> <p>また、白線等については、道路開通前に土合から波崎方面は引き直しましたが、神栖方面につきましては、現地を確認して対応を検討いたします。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>安心して子育てできるまちにするためにも、街コンの開催など出会いの場を設ける取り組みや妊娠・出産したらお金がもらえるなど、若い人が住みたくなるようなまちづくりをしてほしい。</p>	<p>子育て支援には、就任時から力を入れており、子育て日本一のまちを目指し、結婚、妊娠、出産、育児まで支援しております。また、去年は企業の皆さんから出会いの場がほしいとの要望を受け、婚活イベントを復活開催しており、1つずつ状況をつくってまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>子どもたちの学校給食に地元産の安全・安心な食材を積極的に取り入れたり、生産者と一緒に作業したり学びの機会をつくってほしい。</p>	<p>学校給食は、ピーマンとお米は100%地産地消となっておりますが、一度に相当数を作らなければならないため、多くの品種と量が必要であり、全てを地元の食材でまかなうことは難しい状況です。少しずつ進めていければと思います。現在の取り組みとしては、給食の食材すべてが「まるごとかみすの日」を年に数回行っており、ある中学校では、田植えなど農業体験を行ったり、子どもたちが給食のメニューに解説を加えたりして、食育に努めています。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>現在、波崎の海岸ではハマグリを採ることが禁止されていますが、ハマグリを採れるようにしてほしい。</p>	<p>鹿島灘のハマグリは、かつて大幅に減少したため、資源として皆で守っていこうと、県栽培漁業センターで稚貝を育て放流しています。潮干狩りの規制については、県と漁業者の調整を経て決定されたところであり、神栖市は日川浜海水浴場の区間(200m)が可能となっています。皆さんから潮干狩りの要望を受け、茨城県や漁業関係者等と協議を行いましたが、資源の回復は中途の段階にあり、悪質な密漁者が多くその対応に関係者が苦慮していることなどから、規制の緩和については難しい現状です。今後も、資源の回復の推移を見守りながら、対応について協議してまいります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>